

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第3655862号

(P3655862)

(45) 発行日 平成17年6月2日(2005.6.2)

(24) 登録日 平成17年3月11日(2005.3.11)

(51) Int. Cl.⁷

F I

G 0 6 F 17/30

G 0 6 F 17/30 1 7 O C

G 0 6 F 3/00

G 0 6 F 17/30 1 1 O F

G 0 9 B 29/00

G 0 6 F 3/00 6 5 1 A

G 0 9 B 29/00 A

請求項の数 6 (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願2001-311923 (P2001-311923)
 (22) 出願日 平成13年10月9日(2001.10.9)
 (65) 公開番号 特開2003-122759 (P2003-122759A)
 (43) 公開日 平成15年4月25日(2003.4.25)
 審査請求日 平成13年10月23日(2001.10.23)

(73) 特許権者 593001233
 株式会社電子印刷センター
 大分県別府市大字内電1393番地
 (74) 代理人 100069431
 弁理士 和田 成則
 (72) 発明者 杉本 恵子
 大分県別府市大字内電1393番地 株式
 会社電子印刷センター内

審査官 田川 泰宏

(56) 参考文献 特開平10-039748 (JP, A)
 実開平06-068067 (JP, U)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 マップシステム

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のWebページと、
 上記Webページに表示するための情報を蓄積するデータベースと、
 上記Webページ上から上記データベースを検索する検索手段とを有し、
 上記データベースには、
 一定の地域全体の地図とこの地図の余白部に設けた地上距離の目盛り付き座標軸とからなる全域マップ部と、

上記全域マップ部中の地図を複数のブロックに区画し該ブロック単位で拡大した拡大図とこの拡大図の余白部に設けられた地上距離の目盛り付き座標軸とからなる詳細マップ部と、

上記全域マップ部の地図内に存在する施設ごとに、該施設の名称、該施設の所在地を上記座標軸の目盛り読取値からなる地上距離で示した所在地表示、その他の該施設に関する情報を1つにまとめた施設詳細情報とが蓄積され、

上記検索手段は、

上記全域マップ部中の地図内に存在する施設の名称または該施設の属するカテゴリーを検索条件として上記データベースを検索するとともに、その検索条件に該当する施設のリストを作成する機能を備え、

上記複数のWebページは、

全域マップ表示ページ、詳細マップ表示ページ、および詳細情報表示ページを含み、

10

20

上記検索手段での検索の終了後に上記全域マップ表示ページに移行し、この全域マップ表示ページに、上記検索結果のリストと上記データベース内の全域マップ部とが表示されるとともに、この全域マップ部に、上記リスト中の施設の所在地が点滅するポイントで示され、

上記全域マップ表示ページに表示された上記全域マップ部内の一ブロックがクリックされると、上記詳細マップ表示ページに移行し、この詳細マップ表示ページに、クリックされたブロックに対応する上記データベース内の詳細マップ部と上記検索結果のリストとが表示されるとともに、この詳細マップ部に、上記リスト中の施設の所在地が点滅するポイントで示され、

上記全域マップ表示ページに上記検索結果のリストと上記全域マップ部と上記点滅するポイントが表示されるときに、そのリスト中の施設と、この施設の所在地を示す上記点滅するポイントの近傍とに、同一の番号が付され、

上記詳細マップ表示ページに上記検索結果のリストと上記詳細マップ部と上記点滅するポイントが表示されるときに、そのリスト中の施設と、この施設の所在地を示す上記点滅するポイントの近傍とに、同一の番号が付されてなり、

上記全域マップ表示ページまたは上記詳細マップ表示ページに表示された上記リストがクリックされると、上記詳細情報表示ページに移行し、この詳細情報表示ページに、そのリスト中の施設に対応する上記データベース内の施設詳細情報が表示されるとともに、この施設詳細情報の表示は、上記施設の名称に近接して該施設の上記所在地表示が表示される形態を採り、

上記データベースに蓄積された施設が開設するWebページ内に同施設の住所の表示または“地図を見る”等の表示が設けられ、この住所の表示または“地図を見る”等の表示がクリックされると、その施設が開設するWebページから上記全域マップ表示ページまたは詳細マップ表示ページに直接移行するとともに、その全域マップ表示ページの全域マップ部または詳細マップ表示ページの詳細マップ部に、同施設の所在地が点滅するポイントで示されること

を特徴とするマップシステム。

【請求項2】

上記複数のWebページはTOPページを含み、

上記TOPページから上記全域マップ表示ページへの移行が可能に設けられてなり、

上記TOPページから上記全域マップ表示ページに移行したとき、この全域マップ表示ページに、上記データベース内の全域マップ部とこの全域マップ部の地域内に存在する施設のリストとが表示されるとともに、この全域マップ部に、上記リスト中の施設の所在地が点滅するポイントで示され、

上記全域マップ表示ページに表示されたリストがクリックされると、上記詳細情報表示ページに移行し、この詳細情報表示ページに、上記リスト中の施設に対応する上記データベース内の施設詳細情報が表示されること

を特徴とする請求項1に記載のマップシステム。

【請求項3】

上記全域マップ表示ページに表示された全域マップ部内の一ブロックがクリックされると、上記詳細マップ表示ページに移行し、この詳細マップ表示ページに、クリックされたブロックに対応する上記データベース内の詳細マップ部と、この詳細マップ部内に存在する施設のリストとが表示されるとともに、この詳細マップ部に、上記リスト中の施設の所在地が点滅するポイントで示され、

上記詳細マップ表示ページに表示されたリストをクリックすると、上記詳細情報表示ページに移行し、かつ、この詳細情報表示ページに、上記リスト中の施設に対応する上記データベース内の施設詳細情報が表示されること

を特徴とする請求項2に記載のマップシステム。

【請求項4】

上記複数のWebページはTOPページを含み、

10

20

30

40

50

上記TOPページから上記詳細情報表示ページへの移行が可能に設けられてなり、
上記TOPページから上記詳細情報表示ページへ移行したとき、この詳細情報表示ページに、上記データベース内の施設詳細情報が表示されることを特徴とする請求項1に記載のマップシステム。

【請求項5】

上記詳細マップ表示ページから上記全域マップ表示ページへの移行が可能に設けられていることを特徴とする請求項1に記載のマップシステム。

【請求項6】

上記詳細情報表示ページから上記全域マップ表示ページまたは上記詳細マップ表示ページへの移行が可能に設けられていることを特徴とする請求項1に記載のマップシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット上で利用できるマップシステムに関し、特にその使い勝手の向上を図ったものである。

【0002】

【従来の技術】

従来、この種のマップシステムを使って例えば宿泊施設を調べる場合は、インターネットを介してそのマップシステムのWebページを開いた後、このWebページの検索条件入力欄に“宿泊施設”と入力して検索を行う。そうすると、検索の終了後に、その検索結果として該当する宿泊施設のリストが同マップシステムの検索結果表示ページに表示される。このとき、その検索結果表示ページからハイパーリンクで地図の表示ページへ移行すると、そのリスト中の宿泊施設の所在地を示した地図が表示される。

【0003】

しかしながら、上記のような従来のマップシステムにあっては、検索結果のリストが表示された後に、このリストとは別のページに、そのリスト中の施設の所在地を示す地図が表示されるため、そのリストと地図を見ながらリスト中の宿泊施設の所在地を比較検討するのが面倒であり、使い勝手が悪いという問題点を有している。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

本発明は上記問題点を解決するためになされたもので、その目的とするところは、複数の施設の所在地を比較検討する場合に便利である等、使い勝手のよいマップシステムを提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明は、複数のWebページと、上記Webページに表示するための情報を蓄積するデータベースと、上記Webページ上から上記データベースを検索する検索手段とを有し、上記データベースには、一定の地域全体の地図とこの地図の余白部に設けた地上距離の目盛り付き座標軸とからなる全域マップ部と、上記全域マップ部中の地図を複数のブロックに区画し該ブロック単位で拡大した拡大図とこの拡大図の余白部に設けられた地上距離の目盛り付き座標軸とからなる詳細マップ部と、上記全域マップ部の地図内に存在する施設ごとに、該施設の名称、該施設の所在地を上記座標軸の目盛り読取値からなる地上距離で示した所在地表示、その他の該施設に関する情報を1つにまとめた施設詳細情報とが蓄積され、上記検索手段は、上記全域マップ部中の地図内に存在する施設の名称または該施設の属するカテゴリーを検索条件として上記データベースを検索するとともに、その検索条件に該当する施設のリストを作成する機能を備え、上記複数のWebページは、全域マップ表示ページ、詳細マップ表示ページ、および詳細情報表示ページを含み、上記検索手段での検索の終了後に上記全域マップ表示ページに移行し、

10

20

30

40

50

この全域マップ表示ページに、上記検索結果のリストと上記データベース内の全域マップ部とが表示されるとともに、この全域マップ部に、上記リスト中の施設の所在地が点滅するポイントで示され、上記全域マップ表示ページに表示された上記全域マップ部内の一ブロックがクリックされると、上記詳細マップ表示ページに移行し、この詳細マップ表示ページに、クリックされたブロックに対応する上記データベース内の詳細マップ部と上記検索結果のリストとが表示されるとともに、この詳細マップ部に、上記リスト中の施設の所在地が点滅するポイントで示され、上記全域マップ表示ページに上記検索結果のリストと上記全域マップ部と上記点滅するポイントが表示されるときに、そのリスト中の施設と、この施設の所在地を示す上記点滅するポイントの近傍とに、同一の番号が付され、上記詳細マップ表示ページに上記検索結果のリストと上記詳細マップ部と上記点滅するポイントが表示されるときに、そのリスト中の施設と、この施設の所在地を示す上記点滅するポイントの近傍とに、同一の番号が付されてなり、上記全域マップ表示ページまたは上記詳細マップ表示ページに表示された上記リストがクリックされると、上記詳細情報表示ページに移行し、この詳細情報表示ページに、そのリスト中の施設に対応する上記データベース内の施設詳細情報が表示されるとともに、この施設詳細情報の表示は、上記施設の名称に近接して該施設の上記所在地表示が表示される形態を採り、上記データベースに蓄積された施設が開設するWebページ内に同施設の住所の表示または“地図を見る”等の表示が設けられ、この住所の表示または“地図を見る”等の表示がクリックされると、その施設が開設するWebページから上記全域マップ表示ページまたは詳細マップ表示ページに直接移行するとともに、その全域マップ表示ページの全域マップ部または詳細マップ表示ページの詳細マップ部に、同施設の所在地が点滅するポイントで示されることを特徴とするものである。

【0006】

本発明では、検索の終了後に全域マップ表示ページに移行し、この全域マップ表示ページに、検索結果のリストとデータベース内の全域マップ部とが表示されるとともに、この全域マップ部に、リスト中の施設の所在地がポイントで示されるから、一のページで検索結果のリストを見ると同時に、そのリスト中の施設の所在地をポイントで確認することができ、複数の施設の所在地を比較検討する場合に便利である。

【0009】

本発明は、上記複数のWebページはTOPページを含み、上記TOPページから上記全域マップ表示ページへの移行が可能に設けられてなり、上記TOPページから上記全域マップ表示ページに移行したとき、この全域マップ表示ページに、上記データベース内の全域マップ部とこの全域マップ部の地域内に存在する施設のリストとが表示されるとともに、この全域マップ部に、上記リスト中の施設の所在地が点滅するポイントで示され、上記全域マップ表示ページに表示されたリストがクリックされると、上記詳細情報表示ページに移行し、この詳細情報表示ページに、上記リスト中の施設に対応する上記データベース内の施設詳細情報が表示されることを特徴とするものである。

【0010】

本発明は、上記全域マップ表示ページに表示された全域マップ部内の一ブロックがクリックされると、上記詳細マップ表示ページに移行し、この詳細マップ表示ページに、クリックされたブロックに対応する上記データベース内の詳細マップ部と、この詳細マップ部内に存在する施設のリストとが表示されるとともに、この詳細マップ部に、上記リスト中の施設の所在地が点滅するポイントで示され、上記詳細マップ表示ページに表示されたリストをクリックすると、上記詳細情報表示ページに移行し、かつ、この詳細情報表示ページに、上記リスト中の施設に対応する上記データベース内の施設詳細情報が表示されることを特徴とするものである。

【0011】

本発明は、上記複数のWebページはTOPページを含み、上記TOPページから上記詳細情報表示ページへの移行が可能に設けられてなり、上記TOPページから上記詳細情報表示ページへ移行したとき、この詳細情報表示ページに、上記データベース内の施設詳細

10

20

30

40

50

情報が表示されることを特徴とするものである。

【0012】

本発明は、上記詳細マップ表示ページから上記全域マップ表示ページへの移行が可能に設けられていることを特徴とするものである。

【0013】

本発明は、上記詳細情報表示ページから上記全域マップ表示ページまたは上記詳細マップ表示ページへの移行が可能に設けられていることを特徴とするものである。

【0015】

【発明の実施の形態】

以下、本発明に係るマップシステムの実施形態について図1ないし図4を基に詳細に説明する。 10

【0016】

本実施形態のマップシステムは、図1に示したように、複数のWebページ1と、このWebページ1に表示するための情報を蓄積するデータベース2と、上記Webページ1から上記データベース2を検索する検索手段3とから構成される。

【0017】

データベース2には、Webページ1に表示するための情報として、図2に示したような全域マップ部4、詳細マップ部5、施設詳細情報6等が蓄積されている。

【0018】

全域マップ部4は、一定の地域全体の地図7と、この地図7の余白部に設けた地上距離の目盛り付き座標軸8とにより構成されている。また、この全域マップ部4には、一定の間隔、具体的には上記座標軸8の目盛りで読むと1km間隔ごとに、縦線9と横線10が格子状に表示されており、このような格子状の縦横線9、10により、この全域マップ部4中の地図7は複数のブロック11に区画されている。したがって、区画された一ブロック11は1km x 1kmの領域を示している。 20

【0019】

詳細マップ部5は、全域マップ部4の地図7を1km x 1kmのブロック単位で拡大した拡大図12と、この拡大図12の余白部に設けた地上距離の目盛り付き座標軸8とにより構成されている。なお、全域マップ部4をn個のブロック11に区画した場合、この詳細マップ部5はそのブロック11と等しい数だけ存在する。 30

【0020】

施設詳細情報6は、全域マップ部4の地図7内に存在する施設ごとに、該施設の名称、該施設の所在地を上記座標軸8の目盛り読取値で表示した所在地表示13、その他の該施設に関する情報を1つにまとめてなるデータ構造となっている。

【0021】

したがって、全域マップ部4の地図7内にm個の施設が存在し、このm個すべての施設を本実施形態のマップシステムで取り扱うものとするれば、データベース2に蓄積される施設詳細情報6は、その施設の数と同じくm個となる。

【0022】

なお、上記施設詳細情報6の中の「他の該施設に関する情報」とは、たとえばその施設のデジタル写真画像、営業時間、定休日、バリアフリー対応の有無等の情報を含むものである。 40

【0023】

検索手段3は、全域マップ部4中の地図7内に存在する施設の名称、または該施設の属するカテゴリー等を検索条件として、データベース2を検索する機能を有している。つまり、上記検索手段3は、施設の名称で検索することができるほか、その施設の属するカテゴリー、たとえば「宿」、「温泉」、「観光・公園」で検索する、いわゆるカテゴリー検索を実行することもできる。また、この検索手段3は、その検索結果として、検索条件に該当する施設のリスト14を作成する機能も有している。

【0024】

複数のWebページ1はTOPページ100、カテゴリ検索ページ101、全域マップ表示ページ102、詳細マップ表示ページ103、および詳細情報表示ページ104を含むページ構成となっており、TOPページ100が最初に表示され、このTOPページ100から本マップシステムの利用が可能となる。

【0025】

TOPページ100には、検索条件入力欄15と検索開始ボタン16が設けられており、この検索条件入力欄15に検索条件として施設の名称その他のキーワードを入力した後、検索開始ボタン16をクリックすると、このTOPページ100上から検索手段3によるデータベース2の検索が実行される。

【0026】

また、TOPページ100には「宿」、「温泉」、「観光・公園」等という各種のカテゴリ表示30があり、このカテゴリ表示30はカテゴリ検索ページ101へ移行するためのハイパーリンクである。したがって、本実施形態のマップシステムにおいては、このカテゴリ表示30をクリックすることにより、TOPページ100からカテゴリ検索ページ101へ移行することができる。たとえば、「宿」というカテゴリ表示30をクリックした場合は、ホテルや旅館等の宿を検索対象としたカテゴリ検索ページ101へ移行することができる。

【0027】

なお、本実施形態の場合、カテゴリ検索ページ101にもTOPページ100と同じく検索条件入力欄15と検索開始ボタン16が設けられ、さらに、図示は省略するが、全域マップ表示ページ102および詳細マップ表示ページ103にも、TOPページ100と同じく検索条件入力欄と検索開始ボタンが設けられている。

【0028】

全域マップ表示ページ102には、データベース2内の全域マップ部4と検索結果のリスト14とが一对の情報として表示される。また、詳細マップ表示ページ103には、データベース2内の該当する詳細マップ部5と検索結果のリスト14とが一对の情報として表示され、詳細情報表示ページ104には、データベース2内の該当する施設詳細情報6が施設ごとに表示される。

【0029】

全域マップ表示ページ102において、全域マップ部4とリスト14をどのような位置関係で表示するかについては各種考えられるが、本実施形態では、全域マップ部4やリスト14の見易さや利用上の便宜性等との関係から、全域マップ部4の上部中央に大きく「× 全域MAP」とマップ属性(種類)を表示し、その全域マップ部4の下部中央に大きく「検索結果」の文字を表示するとともに、この「検索結果」の下欄にリスト14を配置表示するという表示位置構成を採用している。

【0030】

詳細マップ表示ページ103において、詳細マップ部5とリスト14をどのような位置関係で表示するかについては各種考えられるが、本実施形態では、全域マップ表示ページ102から詳細マップ表示ページ103へ移行したときの違和感をなくし利用上の便宜を図る等の観点から、上述した全域マップ部4とリスト14の表示位置構成に則して、詳細マップ部5とリスト14を配置している。

【0031】

具体的には、本実施形態では、詳細マップ部5の拡大図12は前述の通り全域マップ部4の地図7を1km×1kmのブロック単位で拡大したものであるから、この点を明確にするために、詳細マップ部5の上部中央に大きく「1キロMAP」と表示し、その詳細マップ部5の下部中央に大きく「検索結果」の文字を表示するとともに、この「検索結果」の下欄にリスト14を配置表示するという表示位置構成を採用している。

【0032】

また、本実施形態のマップシステムでは、検索結果のリスト14中の施設が地図上でどの地点に存在するかを一目で理解できるようにする等、利用上の便宜を図る観点から、全域

10

20

30

40

50

マップ表示ページ102に全域マップ部4と検索結果のリスト14が表示されたときに、そのリスト14中の施設の所在地が全域マップ部4内に印のポイントPで示され、かつ、この印のポイントPが点滅する構成を採用している。

【0033】

なお、詳細マップ表示ページ103に詳細マップ部5と検索結果のリスト14が表示されたときも、上記同様に、そのリスト14中の施設の所在地が詳細マップ部5内に印のポイントPで示されるとともに、この印のポイントPが点滅する。

【0034】

さらに、本実施形態のマップシステムにおいては、検索結果のリスト14中の施設と、この施設の所在地を示す詳細マップ部5内の印ポイントPと同じ番号を付すことにより、その番号でリスト14中の施設の所在地を識別できる構成を採用している。たとえば、詳細マップ部5内の印ポイントP付近に“1”が付されている場合、この“1”の印ポイントPは、検索結果のリスト14中において“1”を付した施設の所在地であることを意味する。

10

【0035】

(1)TOPページ上からカテゴリー検索を行った場合の例

図2に示したように、本実施形態のマップシステムにあつては、TOPページ100に表示されているカテゴリー表示30のうち、たとえば「宿」というカテゴリー表示30をクリックすると、「宿」を検索対象としたカテゴリー検索ページ101へ移行する。

【0036】

そして、上記「宿」のカテゴリー検索ページ101において、検索開始ボタン16をクリックすると、「宿」に関するデータベース2の検索が行われる。検索開始ボタン16をクリックする前に、予めカテゴリー検索ページ101の検索条件入力欄(図示省略)に検索条件を入力しておけば、この検索条件を含めてデータベース2の宿に関する検索が行われる。

20

【0037】

上記のようなデータベース2の検索が終了すると、全域マップ表示ページ102に移行し、この全域マップ表示ページ102に、データベース2内の全域マップ部4と「宿」に関する検索結果のリスト14が表示される。このとき、全域マップ部4にはリスト14中の施設の所在地が点滅するポイントPで示される。

30

【0038】

上記の如く全域マップ表示ページ102に移行した段階において、この全域マップ表示ページ102に表示された全域マップ部4内のブロック11をクリックすると、その次の段階として詳細マップ表示ページ103に移行し、この詳細マップ表示ページ103に、クリックされたブロック11に対応するデータベース2内の詳細マップ部5と検索結果のリスト14が表示される。このとき、詳細マップ部5にはリスト14中の施設の所在地が点滅するポイントPで示される。

【0039】

上記のように詳細マップ表示ページ103に表示された検索結果のリスト14をクリックすると、その次の段階として詳細情報表示ページ104に移行し、この詳細情報表示ページ104に、そのリスト14中の施設に対応するデータベース2内の施設詳細情報6が表示される。

40

【0040】

なお、上記のように全域マップ表示ページ102に表示された検索結果のリスト14をクリックしたときも、同様に、詳細情報表示ページ104に移行し、この詳細情報表示ページ104に、そのリスト14中の施設に対応するデータベース2内の施設詳細情報6が表示される。

【0041】

詳細マップ表示ページ103には“戻る”という表示18があり、この表示18は全域マップ表示ページ102へ移行するためのハイパーリンクである。したがって、詳細マップ

50

表示ページ103を見た後に、もう一度、全域マップ表示ページ102を見たい場合は、“戻る”の表示18をクリックすればよく、そうすると、この詳細マップ表示ページ103から全域マップ表示ページ102へ戻ることができる。

【0042】

上記のような「宿」のカテゴリ検索ページ101には、“詳細情報”という表示19があり、この表示19は詳細情報表示ページ104へ移行するためのハイパーリンクである。したがって、本実施形態のマップシステムにおいては、この“詳細情報”という表示19をクリックすることにより、「宿」のカテゴリ検索ページ101から詳細情報表示ページ104に直接移行することができる。このようなページ移行ルートで詳細情報表示ページ104に移行した場合、この詳細情報表示ページ104には、カテゴリ「宿」に関するデータベース2内の施設詳細情報6がその施設ごとに表示される。

10

【0043】

本マップシステムの利用者によっては、「宿」のカテゴリ検索ページ101に移行した後、全域マップ表示ページ102や詳細マップ表示ページ103を見るまでもなく、直ちに、宿の詳細情報だけを取得したいと考える場合もあるが、この場合は、「宿」のカテゴリ検索ページ101の“詳細情報”という表示19をクリックすればよい。

【0044】

なお、詳細情報表示ページ104には、“x 全域MAP”という表示20と“1キロMAP”という表示21があり、前者は詳細情報表示ページ104から全域マップ表示ページ102へ移行するためのハイパーリンク、後者は詳細情報表示ページ104から詳細マップ表示ページ103へ移行するためのハイパーリンクである。したがって、詳細情報表示ページ104を見た後に、もう一度、全域マップ表示ページ102を見たい場合には、“x 全域MAP”という表示をクリックすることにより、全域マップ表示ページ102へ戻ることができ、詳細マップ表示ページ103を見たい場合は、“1キロMAP”という表示21をクリックすることにより、詳細マップ表示ページ103へ戻ることができる。

20

【0045】

(2) TOPページから全域マップ表示ページに直接移行する例

図3に示したように、本実施形態のマップシステムにおいては、上記のようなTOPページ100上からの検索を行うことなく、このTOPページ100から全域マップ表示ページ102への移行が可能に構成されている。

30

【0046】

すなわち、TOPページ100には“マップ”という表示17があり、この表示17はTOPページ100から全域マップ表示ページ102へ直接移行するためのハイパーリンクである。したがって、本実施形態のマップシステムでは、TOPページ100の“マップ”という表示をクリックすることにより、TOPページ100から全域マップ表示ページ102に直接移行することができ、このようなページ移行ルートで全域マップ表示ページ102に移行したとき、この全域マップ表示ページ102には、データベース2内の全域マップ部4と、この全域マップ部4の地域内に存在する施設のリスト14とが表示される。このときも上記と同様に、全域マップ部4にはリスト14中の施設の所在地が点滅するポイントPで示される。そして、この全域マップ表示ページ102に表示されたリスト14をクリックすると、詳細情報表示ページ104に移行し、この詳細情報表示ページ104に、そのリスト14中の施設に対応するデータベース2内の施設詳細情報6が表示される。

40

【0047】

また、上記のようにTOPページ100から全域マップ表示ページ102へ直接移行した場合において、その全域マップ表示ページ102に表示された全域マップ部4内のブロック11をクリックすると、詳細マップ表示ページ103に移行し、この詳細マップ表示ページ103に、そのクリックされたブロック11に対応する上記データベース2内の詳細マップ部5と、この詳細マップ部5内に存在する施設のリスト14が表示される。この

50

場合も上記同様、詳細マップ部5にはリスト14中の施設の所在地が点滅するポイントで示される。そして、この詳細マップ表示ページ103に表示されたリスト14をクリックしたときも、詳細情報表示ページ104に移行し、かつ、この詳細情報表示ページ104に、そのリスト14中の施設に対応する上記データベース2内の施設詳細情報6が表示される。

【0048】

なお、上記のように全域マップ表示ページ102または詳細情報表示ページ103から詳細情報表示ページ104へ移行した後に、全域マップ表示ページ102または詳細マップ表示ページ103を見たい場合は、この詳細情報表示ページ104の“ x 全域MAP ”という表示20または“ 1キロMAP ”という表示21をクリックすればよく、そうすると、この詳細情報表示ページ104から全域マップ表示ページ102または詳細マップ表示ページ103へ移行することができる。

10

【0049】

(3) TOPページから詳細情報表示ページへ直接移行する例

図4に示したように、本実施形態のマップシステムにおいては、上記のようなTOPページ100上からの検索を行うことなく、このTOPページ100から詳細情報表示ページ104への移行が可能に構成されている。

【0050】

すなわち、TOPページ100には“ 詳細情報 ”という表示19があり、この表示19は詳細情報表示ページ104に移行するためのハイパーリンクである。したがって、本実施形態のマップシステムにおいては、TOPページ100の“ 詳細情報 ”という表示19をクリックすることにより、TOPページ100から詳細情報表示ページ104へ直接移行することができる。このようなページ移行ルートで詳細情報表示ページ104へ移行したとき、この詳細情報表示ページ104には、データベース2内の施設詳細情報6がその施設ごとに表示される。

20

【0051】

たとえば、「宿」というカテゴリーに属する旅館やホテル等についての施設詳細情報6がその施設ごとにデータベース2内に蓄積されている場合において、TOPページ100から詳細情報表示ページ104へ直接移行すると、この詳細情報表示ページ104には、カテゴリー「宿」に属する全てのホテルや旅館等に関するデータベース2内の施設詳細情報6がその施設ごとに表示される。

30

【0052】

なお、上記のようにTOPページ100から詳細情報表示ページ104へ直接移行した後、全域マップ表示ページ102または詳細マップ表示ページ103を見たい場合は、この詳細情報表示ページ104の“ x 全域MAP ”という表示20または“ 1キロMAP ”という表示21をクリックすればよく、そうすると、この詳細情報表示ページ104から全域マップ表示ページ102または詳細マップ表示ページ103へ移行することができる。

【0053】

(4) 本マップシステムとの相互リンクの説明

40

本実施形態のマップシステムは各種施設のWebページ(ホームページ)と相互にリンクすることができる。たとえば、ホテルのWebページ内に同ホテルの住所の表示または“ 地図を見る ”等の表示がある場合において、この住所の表示または“ 地図を見る ”等の表示と本マップシステムの全域マップ表示ページ102または詳細マップ表示ページ103とをハイパーリンクで連結してもよい。この場合、そのホテルのWebページにおいて、同ホテルの住所の表示または“ 地図を見る ”等の表示をクリックすると、本マップシステムの全域マップ表示ページ102または詳細マップ表示ページ103に移行するが、このとき、全域マップ表示ページ102の全域マップ部4または詳細マップ表示ページ103の詳細マップ部5に、同ホテルの所在地が点滅するポイントPで表示されるように構成することができる。

50

【 0 0 5 4 】

【 発明の効果 】

本発明に係るマップシステムにあつては、上記の如く、検索の終了後に全域マップ表示ページに移行し、この全域マップ表示ページに、検索結果のリストと上記データベース内の全域マップ部とが表示されるとともに、この全域マップ部に、リスト中の施設の所在地がポイントで示される構成を採用したものである。このため、一のページで検索結果のリストを見ると同時に、そのリスト中の施設の所在地をポイントで確認することができ、複数の施設の所在地を比較検討する場合に便利である等、使い勝手のよいマップシステムを提供することができる。

【 図面の簡単な説明 】

10

【 図 1 】 本発明に係るマップシステムのシステム構成図。

【 図 2 】 図 1 に示したマップシステムにおいて、TOP ページ上から検索を行った場合のページ移行例の説明図。

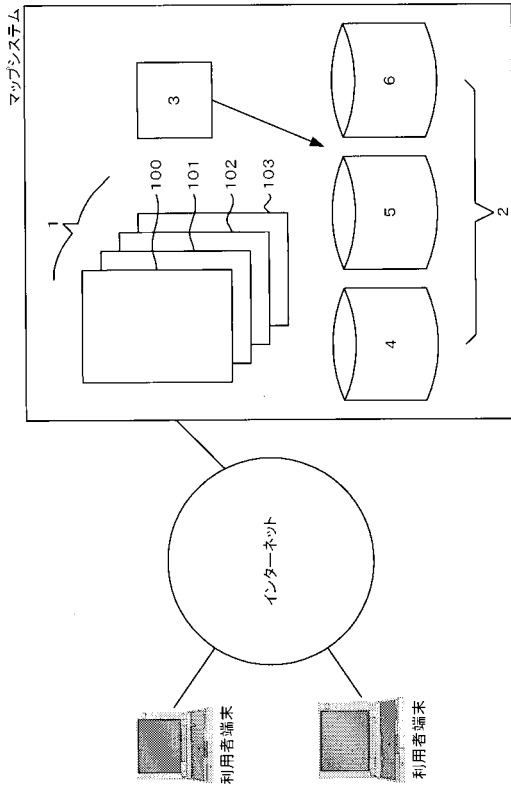
【 図 3 】 図 1 に示したマップシステムにおいて、TOP ページから全域マップ表示ページに直接移行する例の説明図。

【 図 4 】 図 1 に示したマップシステムにおいて、TOP ページから詳細情報表示ページへ直接移行する例の説明図。

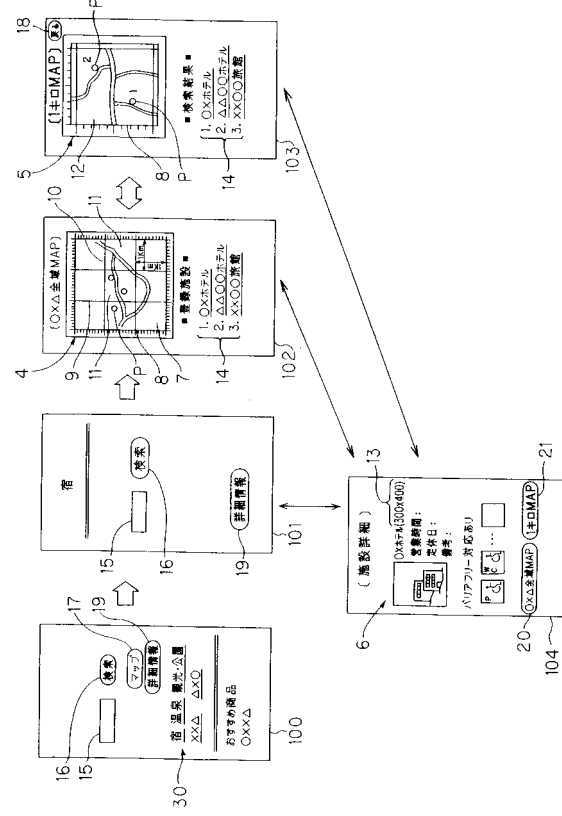
【 符号の説明 】

- | | | |
|-----|---------------|----|
| 1 | Web ページ | |
| 2 | データベース | 20 |
| 3 | 検索手段 | |
| 4 | 全域マップ部 | |
| 5 | 詳細マップ部 | |
| 6 | 施設詳細情報 | |
| 7 | 地図 | |
| 8 | 地上距離の目盛り付き座標軸 | |
| 9 | 地図の縦線 | |
| 10 | 地図の横線 | |
| 11 | ブロック | |
| 12 | 拡大図 | 30 |
| 13 | 所在地表示 | |
| 14 | リスト | |
| 15 | 検索条件入力欄 | |
| 16 | 検索開始ボタン | |
| 100 | TOP ページ | |
| 101 | カテゴリー検索ページ | |
| 102 | 全域マップ表示ページ | |
| 103 | 詳細マップ表示ページ | |
| 104 | 詳細情報表示ページ | |
| P | ポイント | 40 |

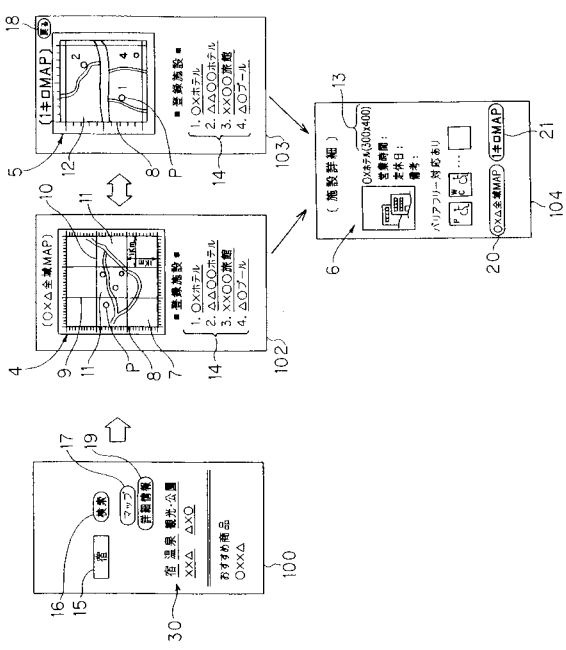
【図1】



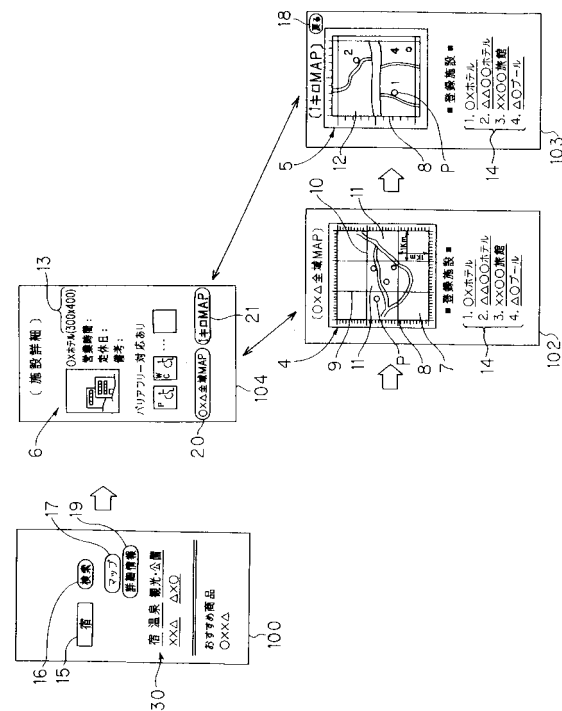
【図2】



【図3】



【図4】



フロントページの続き

(58)調査した分野(Int.Cl.⁷, DB名)

G06F 17/30

G06F 3/00

G09B 29/00